

閉会のご挨拶

乾 明夫 先生

フレイル漢方薬理研究会 代表世話人
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科
漢方薬理学講座 特任教授



本日は長丁場にもかかわらず、最後まで熱心にご聴講、またご討論をいただき、誠にありがとうございます。演者の先生方に紹介していただいたご研究から、がん治療における緩和・支持療法としての人參養榮湯の可能性がより明らかになったと思います。ご参加いただいた先生方より頂戴した貴重なご質問やご指摘を参考にしながら、われわれフレイル漢方薬理研究会では引き続き検討を進め、その成果を是非、次回以降の本会でご披露したいと考えております。引き続き、先生方のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

